

本と人との出会いの広場…図書館だより

令和8年8月5日発行
安曇野市図書館



La・Book

8月号

No.170

2026 図書館フェスタ 9/5&6

	中央図書館		三郷図書館	豊科図書館
9月5日(土)	「ビブリオトーク！」 - “推し” “本に愛を叫ぶ” ・10:30～12:10 ・発表者は中高生3名、一般3名(8/18～発表者先着順受付※景品贈呈) ・観覧者20人程	「大人のための朗読会」 ・14:00～16:00 ・高校生以上 ・無料	「スペシャルおはなし会」空を見上げて～星や宇宙～ ・10:30～11:30 ・乳幼児～小学校低学年 ・無料	「つくってあそぼう くるくるさかなつり」 ・13:30～15:00 ・4歳以上(保護者同伴) ・先着15名、無料(8/18～受付)
	中央図書館		堀金図書館	明科図書館
9月6日(日)	「おはなしのとびらスペシャル」 ・10:30～11:00 ・乳幼児以上 ・無料	「たけがみたえさん 講演会」木版画と絵本ができるまで ・14:00～16:00 ・無料 ・先着180名(7/29～受付)	「色と光であそぼう」 ・10:30～12:00 ・幼児以上の親子 ・無料 ・先着親子5組(8/18～受付)	「ステンシルでオリジナルトートバックをつくろう！」 ・10:30～11:30 ・高校生以上 ・無料 ・先着5名(8/18～受付)

☆たけがみたえさん版画展示☆
【中央図書館】 展示ギャラリー
8/20(木)～9/6(日)

☆カードケースプレゼント☆
8/18(火)～9/6(日)に各図書館で
オリジナルカードケースをプレゼント！

☆図書リサイクルフェア☆ 10:00～16:00
【中央図書館】 9/5(土)～9/12(土)
【各図書館】 9/5(土)～9/6(日)
○中央…展示ギャラリー ○豊科…2Fロビー
○三郷…展示ギャラリー ○堀金…2F交流ラウンジ
○明科図書館…エントランスホール
※冊数に制限がありますのでご確認ください

安曇野市図書館 9月のイベント予定

☆おはなし会☆

開催図書館	おはなし会名(対象)	開催日/時間等
中央	おはなしのとびら(乳幼児以上)	2.9.16.30日(毎水)/10:30～
	フェスタおはなし会(乳幼児以上)	6日(日)/10:30～
豊科	おはなしたんぽぽ(乳幼児以上)	11日(金)/11:00～
三郷	ポケットの会によるスペシャルおはなし会(乳幼児以上)	5日(土)/10:30～
	おはなし会(乳幼児以上)	17日(木)/11:00～
堀金	おはなしのへや(乳幼児以上)	15日(火)/11:00～
	おりがみのへや(幼児以上)	30日(水)/16:30～
明科	おはなしひまわり(乳幼児以上)	26日(土)/11:00～

◆講座など◆

会場・お問合先	講座名	開催日時等
中央図書館(みらい)	映画上映会 「100年インタビュー 小澤征爾～西洋音楽と格闘した半世紀～」 約110分/2010年	9/11(金) 開演:18:00(開場:17:30) 対象:一般(無料)定員:100人

三郷図書館から

本のソムリエ(司書)おすすめ本

一般書 『ちっちゃんねこたちのおるすばん』

MEBARU/著 小学館クリエイティブ



「羊毛フェルト作家」のMEBARUさんによる、4匹の愛猫をモデルにした作品集です。フェルトの選び方から作品へのこだわり、猫のプロフィールも掲載されています。

小さくてかわいい猫がいる日常ってどんな感じかなと考えるとワクワクします。

暑さで疲れが抜けないこの季節。ちっちゃんねこたちへの愛が詰まったこの一冊に癒されてみませんか？

児童書 『どうくつのなかにはなにがある？』

キム・サングン/ぶん・え パイインターナショナル



洞窟の中で何かが光ったのを見たかえるの子たち。その正体を知るために、ママには内緒で探検してみることにしました。

森で暮らす動物たちも知らない洞窟の奥には、いったいなにがいたのでしょうか？

見開きいっぱいに広がる洞窟は、まるで一緒に冒険しているような気持ちになります。最後まで鮮やかな色彩に目が離せない絵本です。

7月の予約ランキング

一般書

- 1 夏帆/村上春樹
- 2 ファイア・ドーム 上/辻村深月
- 3 けんぐわい/朝倉かすみ

児童書

- 1 先生!おかわり禁止ってへんじゃない?/麻生かづこ
- 2 もみじさん、どうしたの?/楠章子
- 3 夢を持つ、夢中になる、あとはかなえるだけ/秋山英宏

AV資料

- 1 嵐が俺を呼んでいる/銀座旋風児/野口博志
- 2 WEDNESDAY~LOVE SONG BEST OF YUTAKA OZAKI/尾崎豊
- 3 借りぐらしのアリエッティ/米林宏昌

編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎84-0111
豊科図書館 ☎71-4022
三郷図書館 ☎76-3078
堀金図書館 ☎72-3601
明科図書館 ☎62-1122

(図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます))
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>

中央図書館

奮闘!?調べもの日記(レファレンス)

『いろいろなことば遊び』

ことば遊びは、言葉の意味や発音などを利用した遊びです。「なぞなぞ」や「しりとり」、「早口言葉」や「回文」といった子どもから大人まで楽しめるものから、「折句(おりく)」「掛詞(かけことば)」「縁語(えんご)」「物名(もののな)・隠題(かくしだい)」など文学的な表現の技巧として洗練されたものまで、さまざまなものがあります。

奈良時代に作られた万葉集のことば遊びからは、この時代には「九九」が日本に伝わっていたことがわかります。例えば、美濃国にあったと思われる「八十一隣之宮」を「クリノミヤ」と読んだり、「しし」という鹿や猪を表す言葉に「十六」の漢字があてられています。

鎌倉時代には「徒然草」の作者、兼好法師が友人の頓阿(とんあ)との歌のやり取りに「沓冠(くつかんむり)」ということば遊びをしています。沓冠は、和歌の五つの文字列(五七五七七)のそれぞれの頭の一文字(冠)と最後の一文字(沓)だけを拾って読むと、和歌全体とは別の意味があらわれる技法です。和歌の高度なテクニックと鑑賞眼があってこそこのことば遊びです。

江戸時代にも多くのことば遊びがありましたが、「判(はん)じ絵」もその一つです。絵から推理して答えを導くなどなぞです。動植物や道具の名前、地名を答えるものもあります。例えば、逆さまの傘の絵に大きな文字で「大」という字が書かれています。傘が逆さまで「さか」と「大」で答えは「大坂」となります。

ことば遊びからは各時代の文化や人々のユーモアをうかがうことができます。

＜参考資料＞

- ・和歌のルール/渡部泰明編著/笠間書院
- ・『ことばあそびの歴史』/今野真二著/河出書房新社
- ・『ことば遊びの世界』/小野恭靖著/新典社
- ・『日本のことば遊び』/小林祥二郎著/勉誠出版
- ・『江戸を楽しむ!絵ときなぞなぞ』/岩崎均史監修/PHP研究所
- ・『絵で見てわかるはじめての古典 徒然草』/田中貴子・石井正己監修/学研

【8月の企画(テーマ)展示】

◎全館共通

- ・本で旅する信州の山々~信州山の日展示 7/19~8/11
- ・オレンジキャンペーン 8/29~9/23

○各館

図書館	一般書	児童書
中央	あつい	海へ山へ
豊科	長野県 150 年	さあぼうけんだ
三郷	長野県 150 周年	空を見上げて星や宇宙
堀金	8/5 は発酵の日	花火
明科	教えて!栄養のこと	なつのほしぞら



※編集後記※
暑い日が続いていますが、みなさん汗をかくと体が水分とミネラルが失われます。麦茶はこの水分とミネラルを効率的に補給でき、さらさらと体を冷やす作用もあつて部活や運動の後によく愛飲していました。カフェインが入っていないことも、皆さんに愛飲されている理由のひとつですが、麦茶は雑菌が繁殖しやすいたぬるま湯を早くに飲むことが鉄則とのことでした。涼しい図書館と麦茶を味方に、この夏を元気に乗り切りましょう。

★文字の読書が困難な方は、図書館へご相談ください★